

京都大学基礎物理学研究所報告



日本物理学会第80回年次大会
拡大物性委員会

2025年9月17日 広島大学東広島キャンパス

1. 人事

■ 所員人事

<異動>

向山 信治（宇宙、教授） 9.30 東京大学教授へ

(*) 10/1～2026/7/31はクロスポイントメントで基研教授在職

宮地 真路（助教、素粒子） 6.30 理研iTHEMS上級研究員へ

<公募予定、9月下旬～11月半ば締切>

量子情報理論 教授

将来計画委員会の提言を踏まえ、紳士協定任期の上限設定はなし。

物理学（理論、ただし境界領域や新領域も含む） 助教

女性限定、任期 5+2年

■ 基研特任助教（物性） Yue Liu 湯川特別研究員、10.1～

■ 国際プログラムコーディネータ 安富 奈津子 5.1～

2. 国際共同利用・共同研究拠点

- ・ 2025年度から **国際共同利用・共同研究拠点に認定**。さらなる国際化と分野融合研究の促進、若手育成プログラムの充実を図る。
 - ➡ **若手国際ワークショップ**
若手が中心になって企画・運営する国際会議。外国人・海外機関所属の評価アドバイザーが提案内容进行评估。
 - ➡ **国際スクール**
分野をリードする国内外の講師によるスクール形式の研究会。
 - ➡ **若手派遣招聘プログラム**
海外機関の若手研究者の基研滞在を支援。
- ・ 2026年5月18-22日に国際諮問委員会によるサイトビジットを実施予定。サイトビジットに合わせた研究会も企画。
- ・ 基研研究会等は従来どおり、国内外からのビジター受入れ、計算機資源の提供も継続。

3. 基研研究会・若手国際WS・国際スクール他

9/24-9/25 広大理論研での研究と教育

9/30 mini workshop on new ideas in particle physics and cosmology

10/20-10/24 Kyoto Quantum Crypto Workshop 2

12/1-12/5 Matrix Model for Superstring/M-theory

12/8-12/12 Kyoto workshop on quantum thermodynamics and stochastic thermodynamics 2025

12/17-12/19 複雑系：AI時代の複雑系研究の展開

12/22-12/24 新規超伝導体を舞台とする超伝導科学のフロンティア

2026/

1/19-1/23 The 34th workshop on General Relativity and Gravitation

2/16-2/18 核力・ハドロン間相互作用と量子多体計算の進展

3/2-3/6 Interfaces & Symmetry

3/2-3/13 EIC 物理に関する理論スクール

4. 国際滞在型研究会



- 2026年度半ばまでは素・核・宇宙分野で開催
- **“Novel Quantum States in Condensed Matter 2027”**
2027.2.1～3.5
- **“Hydrodynamics and fluctuations in non-equilibrium interacting systems”**
2027.8.23～9.24

5. 次期計算機システム

大規模計算サーバ 1.813 PFlops (現在の1.4倍) 82ノード
total core: 20,992 total memory: 76.5 TiB

GPUサーバ GPU: 60 TFlops (30 TFlops x 2)
CPU: 5.7 TFlops memory: 1,536 GiB

計算用ストレージ 1.7 PB (現在の1.5倍)

- ・ メールサーバー・webサーバーは2025年12月中に移行。
- ・ 大規模計算機サーバーは、2026年1-3月まで停止。4月稼働。

6.第19回湯川記念財団・木村利栄理論物理学賞

受賞者：谷崎 佑弥（基礎物理学研究所・助教）

授賞式と講演：2026年1月14日（水）予定

7.委員会

▶ 運営協議会委員 2025年4月1日より任期2年

基研の運営全般（人事、予算など）について決定

佐々 真一（京大） 村上 修一（東大）

小形 正男（東大） 求 幸年（東大）

<所内>早川 尚男、佐藤 昌利

▶ 共同利用運営委員 2025年4月1日より任期2年

基研研究会、滞在型研究会などの採択と予算配分を決定

田崎 晴明（学習院大） 黒木 和彦（阪大）

遠山 貴巳（東京理科大） 伏屋 雄紀（神戸大）

<所内>戸塚 圭介、Tan Van Vu